

令和7年度スポーツイベント魅力発信業務委託に係る
公募型プロポーザル方式による選定結果について

学識経験者等の意見を聴取する有識者会議による審査を行い、同会議の評価結果を基に、次のとおり受注予定事業者を選定しました。

- 1 案件名称
令和7年度スポーツイベント魅力発信業務委託
契約期間 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで
- 2 選定した受注予定事業者
一般財団法人大阪スポーツみどり財団
- 3 公募期間
令和7年1月10日から令和7年2月21日まで
- 4 有識者会議による審査の結果

(1) 有識者会議名簿（敬称略）（五十音順）

委員氏名	役職等
明石 光史	大阪経済大学 人間科学部 人間科学科 准教授
赤松 有里子	株式会社 OFFICE OHTSUKI 代表取締役
古川 拓也	大阪成蹊大学 経営学部 講師

(2) 有識者会議の開催日 令和7年3月10日

(3) 審査基準

審査項目	審査内容	配点
1. 技術点		
現状分析と課題把握及び事業コンセプト	大阪市のスポーツ実施率向上施策として、各スポーツイベントの現状分析と課題把握（ターゲット層も明確にすること）を的確に行い、本事業のコンセプトを立案できているか。	20点
スポーツイベント開催を通じた魅力発信にかかる広報計画	・各スポーツイベントを通じた魅力発信について、事前広報、当日広報、事後広報戦略は、本イベントの魅力を発信でき、本イベントの幅広い周知及び多くの参加者を集客できるような内容となっているか。 ・本市が設定した成果指標について、達成可能なものであるか。	30点
各種イベントの実施計画	「Do Sports Fes OSAKA 2025」、「OSAKA シティウオーク 2025-2026」、「オータム・チャレンジ・スポーツ 2025」及び「令和7年度市長杯各種大会」を実施するにあたり、提案内容が現実的であり、業務を確実に遂行できる運営計画となっているか。	30点

実施運営体制	提案事業者の過去の実績等から、提案内容が現実的であり、全てのスポーツイベントについて、適切に安全管理や連絡体制を構築でき、確実に遂行できる実施運営体制となっているか。	15点
2. 価格点		
費用積算の妥当性など		5点
合 計 (有識者委員 1 名あたり)		100点

(4) 審査を行った事業者

一般財団法人大阪スポーツみどり財団 全1者

(5) 審査結果 (有識者委員の評価点の合計)

審査項目	審査内容	受注予定事業者 評価点
1. 技術点		
現状分析と課題把握及び事業コンセプト	大阪市のスポーツ実施率向上施策として、各スポーツイベントの現状分析と課題把握 (ターゲット層も明確にすること) を的確に行い、本事業のコンセプトを立案できているか。	46点
スポーツイベント開催を通じた魅力発信にかかる広報計画	<ul style="list-style-type: none"> 各スポーツイベントを通じた魅力発信について、事前広報、当日広報、事後広報戦略は、本イベントの魅力を発信でき、本イベントの幅広い周知及び多くの参加者を集客できるような提案内容となっているか。 本市が設定した成果指標について、達成可能な提案内容であるか。 	71点
各種イベントの実施計画	「Do Sports Fes OSAKA 2025」、「OSAKA シティウオーク 2025-2026」、「オータム・チャレンジ・スポーツ 2025」及び「令和7年度市長杯各種大会」を実施するにあたり、提案内容が現実的であり、業務を確実に遂行できる運営計画となっているか。	64点
実施運営体制	提案事業者の過去実績等から、提案内容が現実的であり、全てのスポーツイベントについて、適切に安全管理や連絡体制を構築でき、確実に遂行できる実施運営体制となっているか。	35点
2. 価格点		
費用積算の妥当性など		11点
合 計		227点